

万一の水害に備え

合同水防訓練

吉井川河川敷で6月11日、市消防団・消防署・河川工事事務所合同の水防訓練が行われました。消防団員や消防署職員ら約160人が参加し、土のう作りや積み土のう工法、木流し工法を実施。参加者の皆さんは、いつやってくるか分からない水害に備え、水防訓練の重要性を再認識しながら訓練を行いました。



水害を想定し、土のうで堤防作り

災害が発生すると、素早い行動で住民の安全のために活動する消防団。「水害は一気にやっけてきます。今日の訓練を生かし、災害軽減に努力してほしい」と藤原和正消防長は、備えを万全にするよう総評を行いました。



講師の上林勇二さん(右)が見守る中、作業を行う受講生

未来を担う職人の育成

刀職技能訓練講習会

備前おさふね刀剣の里で6月27～29日の3日間、「刀職技能訓練講習会」(日本美術刀剣保存協会主催)が開かれました。刀職の未来を担う人々の育成・職人同士の技術交流を目的に同保存協会が毎年開催。今年は全国各地から43人の職人が集まりました。講習会は刀身仕立、刀

水泳の楽しさを学習

トップアスリートを迎え水泳教室

玉津小学校(桐野敏幸校長・児童35人)で6月27日、トップアスリートを講師に迎え、水泳教室が行われました。講師は、シドニーオリンピック200m背泳ぎで4位の成績を修めた萩原智子さん(26歳・山梨県)。市教育委員会の主催で、文部科学省・日本体育協会「子どもの体力向上キャンペーン」の触れ合い指導事業として行われ、運動す



「いい? ひざは曲げないでキックしてね」

安全で安心なまちづくり

市安全安心パトロール隊出発式

瀬戸内市役所で6月26日、瀬戸内市安全安心パトロール隊の出発式が行われました。

瀬戸内警察署や鹿忍地区安全安心ボランティア隊の車も加わり、パトロールに出発しました。同隊は、下校中の児童たちの安全を守るため、本庁隊・牛窓方面隊・長船方面隊の3車で、市職員43人の隊員が、週2回以上市内を巡回します。



青色回転灯の自動車でパトロールに出発

活動を通し友情深める

3小学校の児童が海の交流学习

牛窓町前島のカリヨンハウスで6月15・16日の2日間、牛窓東・西・北小学校の5年生55人が、海の交流学习をしました。1泊2日の海の学習で、児童たちは自然の中でのびのびと活動しました。自分たちで夕食を作り、星の学習では雲の切れ間から、土星や木星を発見。また、翌日は班に分かれ、いかに漕ぎに挑戦しました。小向土筆さん(10歳・牛窓町鹿忍)は、「最初はいかだが遅れてたけど、みんなが協力し、2漕ぎい越しました」とうれしそうに話していました。3小学校の児童たちは、一緒に活動する中でお互い友情を深めたり、自然とともに生きる知恵などを学習したりして、有意義な2日間を送りました。



アヒルのひなを大事そうにかかえる子どもたち

人に優しいお米作り

田んぼの学校でアヒルの放流

6月28日、田んぼの学校inせとうちの子どもたちが、下等加の水田(10ア)にアヒルのひなを放流しました。アヒル農法は、アヒルを水田に放して草や虫を食べさせ、ふんを有機肥料として利用する人に優しいお米作り。命や食べ物の大切さを学ぼうと参加した約40人の親子は、生後1日で50gの



みんなで力を合わせ、いかに漕ぎ